

由良川の地域特性を考慮した防災・減災対策について考える！ インターン生の受け入れを行いました。

—福知山河川国道事務所—

福知山河川国道事務所では、9月7日(月)~11日(金)までの5日間、京都大学の学生1名をインターンシップ生として受け入れ、福知山河川国道事務所の主に河川関係の業務について、現場も含めて学んで頂きました。この経験を機に、国土交通行政に関心を持ち、将来の役に立てて頂けることを願っています。

実習の内容

○日時： 令和2年9月7日(月)~11日(金)

○参加者： 京都大学 工学研究科 学生1名

○行程

- 1日目 事務所の事業概要説明 機械関係について（排水機場、災対車両等）
【現場見学】 弘法川排水機場
- 2日目 水防業務・河川整備計画・河川工事について
【現場見学】 河川工事現場 由良川中流域防災ステーション整備工事等
- 3日目 情報通信(総合防災情報ネットワーク)について
【現場見学】 河川環境の整備 加陽湿地(豊岡)
- 4日目 出張所の業務について(河川巡視も行ってもらいました)
- 5日目 とりまとめ・課題発表「由良川の地域特性を考慮した防災・減災対策について」



若手職員が中心となって講義を行いました



弘法川排水機場見学



河川工事現場見学



豊岡 加陽湿地見学



出張所の河川巡視業務を体験



「由良川の地域特性を考慮した防災・減災対策について」を課題として、学んだことを発表してもらいました。



事務所長からのコメント

○インターン生からの感想○

様々な現場を見ることができて大変勉強になりました。このインターンシップに携わって頂いた関係者の皆様に感謝申し上げます。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市宇堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

